

# 北方四島交流等事業 写真展 開催結果（釧路会場）

## 1 開催概要

- (1) 開催日 令和7年11月29日（土）9:00～17:00  
11月30日（日）9:00～16:00
- (2) 開催場所 イオン釧路店 A T M前展示スペース
- (3) 後援 北海道
- (4) 展示物 交流事業写真19枚、事業説明パネル5枚、洋上慰霊パネル2枚、モザイク画、「陸揚庫」電信線、ビザなし交流通信 等

## 2 観覧者数等

月 日	開催時間	観覧者数	質問等対応	摘 要
11月29日(土)	9:00～17:00	232	14	前日 15:00～17:00 設営
11月30日(日)	9:00～16:00	175	12	16:00～17:00 撤去
合 計		407	26	

## 3 観覧者からの質問・意見

(意見)

- ・自身が経営する店で啓発パネルを展示したいと北方領土関係団体に協力依頼をしたが、送料負担を求められた。これでは民間の協力は得られないと思う。
- ・戦後80年が経ち、ロシア人も島に住んで長いと思う。「返せ」だけでなく、一步踏み込んだ方法が必要だったのではないのか。

(質問)

- ・墓参に参加した友人から「島には宿泊できないから毎晩船に戻らないといけない」と聞いたが、なぜか。→島の宿泊施設の収容能力が足りないことや、行先によっては宿がないことを説明。
- ・交流には元島民関係者しか行けないのか。→ビザなし渡航の3つの枠組みを説明。
- ・展示している写真が古い（新しいもので2016年）、それ以降は交流がないということか。→2019年度事業が最後と説明。
- ・四島に上陸する際の検査について教えてほしい。時間をかけて取り調べやボディチェック等がされるのか。→古釜布沖での入出域手続きの様子を説明。

(感想)

- ・映画「クナシリ」を観た。通信や下水道等、まだまだロシア人の生活は不便だと感じた。
- ・根室出身で「陸揚庫」は知っていたが、立派なモルス信号に改めて驚いた。
- ・北方領土の早期返還を願っています。
- ・（「陸揚庫」とケーブルの展示を見て）子どもの頃、「この建物は何だろう」と思っていた。親は物資を島に送る仕事をしていて、根室空襲にも遭った。

